

《係長級キャリアアップ研修》

26 コーチング研修 I



～メンバーの個性に応じたコーチング～

目的	組織の目標達成に向けて、コーチング技法を習得することにより、部下・後輩に対する指導力と組織力の強化を図り、自ら将来を見据えて自発的に行動できる職員を育成する。
内容	コーチングを実施する上での必要スキルを習得するとともに、部下・後輩職員の個性に応じた具体的なコーチングスキルについて、ロールプレイングを通じて実践的に学ぶ。
実施月日	11月17日(木)～18日(金)
対象者	【市町村職員との合同研修】 ・係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する県職員 21名 ・採用2年目～係長級の市町村職員 21名
昨年度受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・傾聴をしっかりとすると、メンバーの頭が整理され、コーチングの次のステップである、その人の答えを引き出すことができるということが実感として理解できた。 ・メンバーのモチベーションや学びのタイプに合わせた対応とメンバーの中から答えを引き出す質問を具体的に学べたので実践しやすいと感じた。 ・理論に基づいてロールプレイや事例提示をしてくださったので、考えながら受講でき、内容が頭に入ってきやすかった。 ・自分の経験や知識・考えを押し付けるのではなく、考えさせる・考えを引きだすことの大切さと重要さをまなぶことができた。

日程表		8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
1日目	受付	オリエンテーション	オリエンテーション「後輩を見て思うこと」 1. 「ティーチング」と「コーチング」 ・人を育てるための2つのアプローチ ・ティーチング、コーチングの進め方とポイント ・やってみよう！ティーチング 講義&ペア実習&グループワーク ・あなたの教え方、現状把握 2. 動機づけについて学ぼう 講義&個人ワーク&グループワーク ・モチベーション(動機づけ)について知る	昼食	3. やってみよう！コーチング・スキルとトレーニング 講義&個人ワーク&ペア練習 ・自信と成長をもたらす『フィードバック』 ・不安と緊張を解く『話しやすい場づくり』 ・本音で話せる信頼関係を構築する『傾聴と共感』 ・後輩に輝きを与える『存在承認』 ・気づきと考える力を育てる『問いかけ』 4. 研修のまとめ		
2日目	受付	オリエンテーション	オリエンテーション「基礎編のふりかえり」 1. 個性に応じたコーチングを学ぼう 講義&個人ワーク&グループワーク ・多様な『個性』を尊重することの大切さ ・4つの学習スタイルを学ぼう ・多様な『個性』への柔軟な対応の仕方 ・4つのコーチングスタイルを学ぼう	昼食	2. やってみよう！コーチング 講義&個人ワーク&グループワーク&実習 ・納得を引き出す伝え方 ・相手と自分を大切にす率直な対話の仕方 ・注意の仕方、言いにくいことを伝える時 など 3. 研修のまとめ ・質疑応答	アンケート・閉講	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。